

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】令和5年6月13日(2023.6.13)

【公開番号】特開2022-7999(P2022-7999A)
 【公開日】令和4年1月13日(2022.1.13)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-005
 【出願番号】特願2021-39158(P2021-39158)
 【国際特許分類】

G 0 9 F 1 9 / 1 4 (2 0 0 6 . 0 1)

G 0 9 F 9 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

G 0 9 F 1 9 / 1 4

G 0 9 F 9 / 0 0 3 1 3

10

【手続補正書】

【提出日】令和5年6月2日(2023.6.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の仰角かつ方位角から、所定数の方位角に対応する所定数のコンテンツを表示可能な表示媒体であって、

光を反射する部材を備え、

前記部材を複数の単位セルに区分し、

前記複数の単位セルそれぞれを、前記所定数の方位角に対応する所定数のサブセルに区分し、

30

所定の方位角に対応する各サブセルに、光を遮蔽する、前記所定の方位角方向の面を有する突状部材が、形成され、

前記突状部材は、加法混色により無彩色を形成する複数色で着色され、

前記平面部材に対向する位置から見た際、前記突状部材の上面は、各色が与えられる複数の領域に区分され、

前記領域は、インクジェット印刷機による複数回の噴射により形成される

表示媒体。

【請求項2】

前記突状部材は、インクジェット印刷機が噴射したUV硬化インクで形成される

請求項1に記載の表示媒体。

40

【請求項3】

所定の仰角かつ方位角から、所定数の方位角に対応する所定数のコンテンツを表示可能な表示媒体であって、

光を反射する部材を備え、

前記部材を複数の単位セルに区分し、

前記複数の単位セルそれぞれを、前記所定数の方位角に対応する所定数のサブセルに区分し、

所定の方位角に対応する各サブセルに、光を遮蔽する、前記所定の方位角方向の面を有する突状部材が、形成され、

前記突状部材は、加法混色により無彩色を形成する複数色で着色される

50

表示媒体。

【請求項 4】

光を反射する表示面に貼付可能で、所定の仰角かつ方位角から、所定数の方位角に対応する所定数のコンテンツを表示可能な表示支援媒体であって、

シート形状を有し、光を透過するシート状部材を備え、

前記シート状部材を複数の単位セルに区分し、

前記複数の単位セルそれぞれを、前記所定数の方位角に対応する所定数のサブセルに区分し、

所定の方位角に対応する各サブセルに、光を遮蔽する、前記所定の方位角方向の面を有する突状部材が、形成され、

前記突状部材は、加法混色により無彩色を形成する複数色で着色され、

前記シート状部材に対向する位置から見た際、前記突状部材の上面は、各色が与えられる複数の領域に区分され、

前記領域は、インクジェット印刷機による複数回の噴射により形成される

表示支援媒体。

10

【請求項 5】

前記突状部材は、インクジェット印刷機が噴射した UV 硬化インクで形成される

請求項 4 に記載の表示支援媒体。

【請求項 6】

光を反射する表示面に貼付可能で、所定の仰角かつ方位角から、所定数の方位角に対応する所定数のコンテンツを表示可能な表示支援媒体であって、

20

シート形状を有し、光を透過するシート状部材を備え、

前記シート状部材を複数の単位セルに区分し、

前記複数の単位セルそれぞれを、前記所定数の方位角に対応する所定数のサブセルに区分し、

所定の方位角に対応する各サブセルに、光を遮蔽する、前記所定の方位角方向の面を有する突状部材が、形成され、

前記突状部材は、加法混色により無彩色を形成する複数色で着色される

表示支援媒体。

【請求項 7】

30

前記請求項 1 もしくは請求項 3 に記載の表示媒体、または請求項 4 もしくは請求項 6 に記載の表示支援媒体を製造するために用いられる処理装置であって、

前記突状部材が加法混色により無彩色を形成する色の組み合わせを決定する色決定部を備えることを特徴とする処理装置。

【請求項 8】

前記請求項 1 もしくは請求項 3 に記載の表示媒体、または請求項 4 もしくは請求項 6 に記載の表示支援媒体を製造するために用いられる処理装置であって、

前記突状部材が無彩色に見えるように、加法混色により無彩色を形成する色の配置を決定する配置決定部

を備えることを特徴とする処理装置。

40

【請求項 9】

コンピュータを、請求項 7 または 8 に記載の処理装置として機能させる処理プログラム

。

50